高瀬川水系大林川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1．説明文

（1）この図は、高瀬川水系大林川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域は、指定時点の大林川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大林川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、大林川以外の支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）作成主体　　青森県　県土整備部　河川砂防課

（2）指定年月日　　令和７年２月28日

（3）告示番号　　青森県告示第104号

（4）指定の根拠法令　　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第２項第３号

（5）対象となる区間

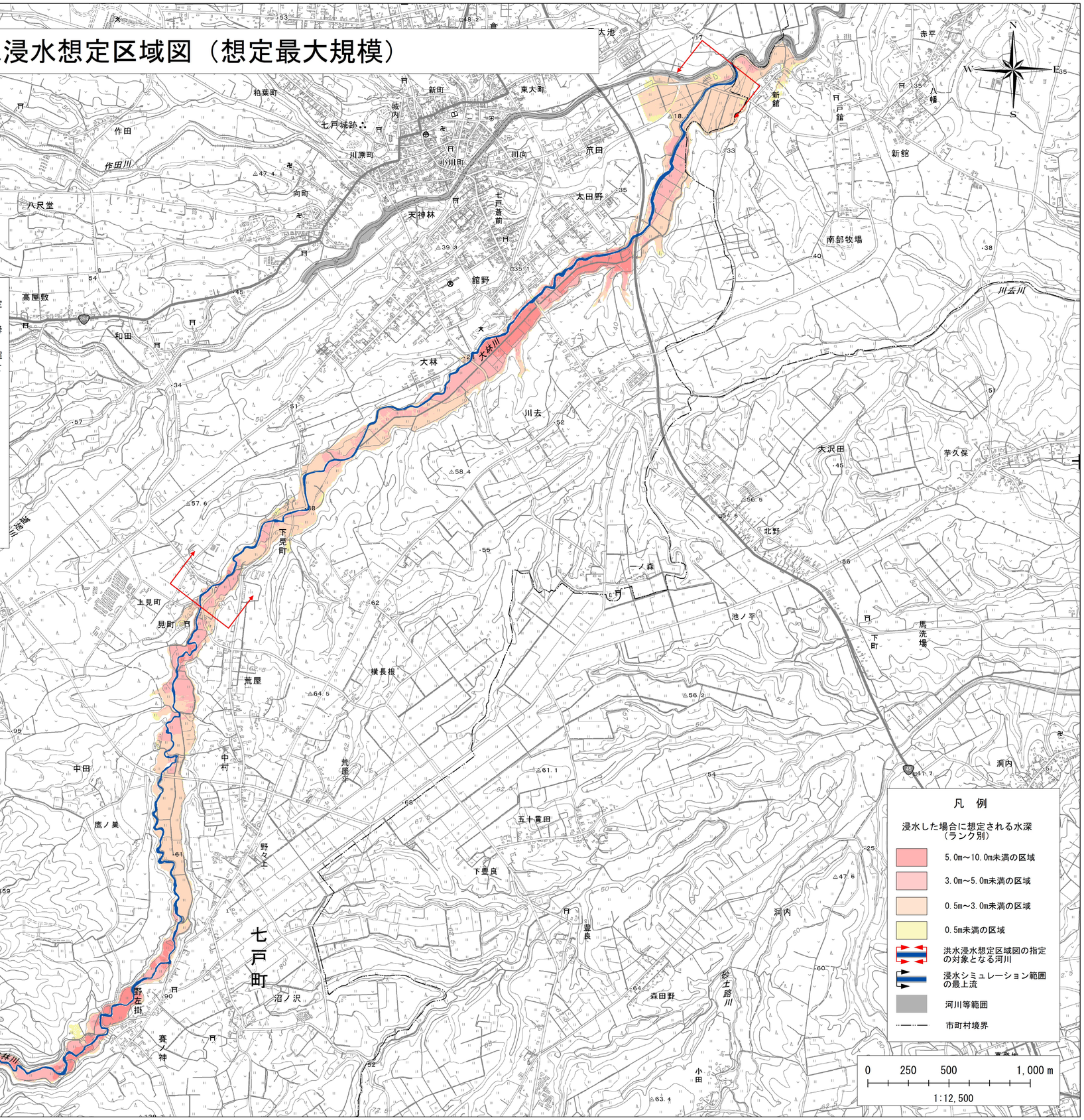
（実施区間）

左岸：青森県上北郡七戸町字槻木沢から高瀬川への合流点まで

右岸：青森県上北郡七戸町字長久保から高瀬川への合流点まで

（6）指定の前提となる降雨　　大林川流域の24時間雨量529mm

（7）関係市町村　　東北町、七戸町



※A1出力時は1：12,500、A3出力時は1：25,000

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 875　背景図は電子地形図25000を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。